

びっかい

NOV 2001 平成13年

No.457

町の木 ナラ 町の鳥 ハクチョウ 町の花 センダイハギ

町制施行30周年

11



汗の染み込んだたすきをつないで

9月23日、さわやかな秋空の下で、第37回別海町駅伝競争大会兼第29回中学校駅伝競争大会・第5回女子駅伝競争大会が、西春別運動広場から町営陸上競技場までの6区間33.3km（中学・女子は8区間31.6km）、36チームが参加して熱戦を繰り広げました。

札幌・別海ふるさと会など、管外からも多くのチームが出場し大会を盛り上げました。各部優勝は次のとおり

一般の部 / 釧路自衛隊バイアスロン、 高校の部 / 中標津高校、 中学校男子の部 / 中央中学校A、 中学校女子の部 / 中央中学校A、 女子の部 / 東北海道ACなでしこ

パイロット マラソン



フルマラソン

第二十三回別海町パイロットマラソン大会は十月七日、招待選手五人を含め、二百三十八人が四十二・一九五kmを力走しました。

今大会は好天に恵まれ、男子優勝の丸山選手は、歴代二位の二時間十六分三〇秒でゴール。またこの他にも自己新記録が続出し、ゴールした後は疲れながらも満足そうな顔をしていました。

同時開催の別海町パイロット健康マラソン大会には、小学生から大人までの三百人が参加。

フルマラソンの一時間後にスタートし、市街地を一周する5kmを競い合いました。



献上鮭を堪能

江戸幕府に献上したことで有名な鮭のお祭り「あきあじまつり」が十月八日、本別海の別海漁業協同組合前特設会場で行われました。

鮭の販売コーナーでは朝の十時前から大勢の人が集まり、十時の鐘の合図で一斉に販売。一人で五本、十本とまとめて買う人が多く、あっという間に売り切れ。

会場では、針金を輪にして引っかけて釣り上げる「ちびっ子サケ釣り大会」、約三十mのコースに蠅たたきをムチにしてゴールまでたどりつかせる「サーモンダービー」などのアクティオンが行われました。また、訪れた多くの人は「チャン焼き」や「あきあじ鍋」など鮭料理に舌鼓をうち、歌謡ショーでは岸千恵子さんの歌と踊りとトークに魅了されました。

あきあじ まつり

捕れたぞー



パイロットマラソン優勝者



《一般参加者 / 男子》
林 真一(東京都・神宮AC)
2時間29分37秒



《招待選手 / 男子》
丸山 誠(佐川急便㈱)
2時間16分30秒

《健康マラソン優勝者》

小学生男子 斉藤 翔夢(白糠町)
小学生女子 圓山あずさ(標茶町)
中学生男子 井上 陽介(釧路市)
中学生女子 鹿内 綾乃(釧路市)
高校生男子 長瀬 竜希(標茶町)
高校生女子 久木野志保(釧路市)
一般男子 高橋 栄(中標津町)
一般女子 富田 恵美(中西別)



《一般参加者 / 女子》
北澤麻依子(読売新聞)
3時間04分08秒



サケの串焼き



サケの即売



恒例のサーモンダービー



あきあじ鍋にチャンチャン焼き



岸千鶴子

町制施行三十周年・総合庁舎落成記念式典



十月二十五日、町制施行三十周年と総合庁舎落成記念式典が新庁舎内で関係者百五十人が出席して行われました。

式典では、佐野町長が「町の発展に尽力いただいた皆様から感謝申し上げます。新庁舎の完成を機に、職員ともども意を新たに住民サービスの向上に努める」と式辞を述べました。また、新庁舎町民ホールではテープカット、前庭に記念植樹、続いて庁舎の見学が行われました。新庁舎は鉄筋コンクリート造り四階建て、七千九百八十七・四二平方メートルで、総事業費



三十四億六千九百八十万三千円をかけて建設。身障者などに優しいハートビル認定基準で建てられ、冷暖房設備は省エネルギータイプの蓄熱式ヒートポンプシステムを採用しています。また、一階大会議室は役場閉庁時で町が使用しない時間帯は、各種会議やサークル活動に開放いたします。

海難無事故三千日

十月九日、野付漁業協同組合では平成五年七月二十三日以降、海難事故ゼロ三千日達成し、社団法人・北海道漁船海難防止・水難救済センターより、海難事故ゼロ三千日を記念として表彰状の伝達式が行われました。

その後、尾岱沼温水プールで「三千日達成記念海難防止講習会」が開かれ、救命胸衣の着用指導や心肺蘇生法を学び、これからも海難事故ゼロの記録更新を誓い合いました。





3市2町で友好都市サミット



左から名護市助役、塩江町長、中村市助役、枚方市長、別海町長

十月二十四日、別海町と友好都市提携の枚方市（大阪府）同市と友好都市関係にある中村市（高知県）、塩江町（香川県）、名護市（沖縄県）の三市二町による第六回友好都市サミット「いんべつかい」が新庁舎で各首長、議会議長が出席し開催されました。

このサミットは、それぞれのまちの課題について意見交換し、お互いが力を合わせて知恵を出し合って、共同事業や交流事業とともに発展を図る目的で開催されています。

現況報告で佐野別海町長は、「個性的で力強く生き生きとしたまちづくりを進めている。さらに友好都市の交流と協力によって英知を結集し、活性



化をはかっている」と述べ、枚方市長は「環境保全の立場から交流をさらに推進していくことが重要。また歴史・文化を生かした生涯学習、若い人たちの交流、ボランティアの育成、NP の育成、行政と市民とのパートナーシップを推進しながら、同じ思いでまちをつくっていきたい」と述べました。

この後、塩江町長が「十周年記念事業として友好都市子どもサミットを開催し、交流の輪を若い世代に広げ、豊かなまちづくりに努める」と、サミット共同宣言を読み上げ、五首長が宣言文に署名、次回開催地の中村市があいさつし閉会しました。

全国大会「べつかい球友」1回戦突破

高松宮賜杯 1部第45回全日本軟式野球全国大会が9月21日から中標津町、別海町、標津町、羅臼町で行われ、開催地枠で出場した別海選抜チーム「べつかい球友」が2回戦で敗れたものの初戦を勝ち、大健闘しました。

「べつかい球友」は全国大会のために町内の各チームから選ばれ構成され、6月から練習してきました。

大会では1回戦和歌山県と対戦し、9回表まで0対0。裏に2本のヒットで劇的なさよならゲームで勝利をものにしました。2回戦は東京と対戦し、0対2で惜敗しました。

池田主将は「この大会で多くのことを学んだ。別海のレベルが上がることを期待する」と満足そうな顔で話していました。



一般家庭にホームステイ

知的障害者施設「柏の実学園」（学園長平井貞夫）の施設利用者を一般家庭が受け入れるホームステイ促進事業が8月22日から



9月29日まで10世帯の一般家庭で行われました。

この事業は、施設利用者と地域住民との相互の理解を深め、施設利用者が在宅生活へ移行する基盤づくりをし、ノーマライゼーションの理念の促進を図ることを目的としています。

施設利用者は、一般家庭の庭の草取り作業や一緒に買い物に出かけたり、温泉に入ったりと夕食を共にしました。自然な形でふれあい、地域住民と理解を深めました。



長寿 90歳 おめでとう

町内在住で90歳を迎える方を祝う「別海町長寿賞」を次の方々を受賞し、記念品を添えて手渡されました。



佐藤喜久治さん
別海西本町52 明治44年10月7日生



竹花のりをさん
泉川74 明治44年 9月28日生



近藤 みつさん
別海旭町230 明治44年10月21日生



土居 正雄さん
別海緑町106 明治44年10月19日生



糸氏 喜治さん
本別海9 明治44年10月11日生

十月二十一日、町内の九地区が集まり親睦と交流を深める「遊ぼつとスポーツinべっかい」が開催されました。競技種目は、野球・ソフトボール・駅伝・パークゴルフ・ゲートボール・ソフトバレーボールの六種目。

当日は秋晴れの下、スポーツセンター周辺で各地区から九百人が集まり、小学生から高齢者まで心地よい汗を流しました。

「総合」優勝/別海、二位/西春別駅前、三位/中春別

「種目別」野球/別海、ソフトボール/別海、駅伝/別海、パークゴルフ/別海、ゲートボール/中西別、ソフトバレー/別海



遊ぼつとスポーツin
べっかい

全国女性消防 操法大会に出場

十月十八日、横浜市で全国女性消防操法大会が開催され、北海道を代表して別海消防団に所属する女性消防団員九名が女性消防隊として出場しました。競技は、女性でも手軽に取り扱える小型の消防ポンプを使いホースを三本延長し、標的を二個落とす競技で、機敏で正確な動作を必要とすることから五月から訓練を始め大会に挑みました。

大会当日は台風の接近で風雨のなか競技が行われ、結果は、各都道府県代表四十七隊が参加したなかで、十五位の成績を収め訓練の成果を十二分に発揮しました。





教育委員会通信

加賀家文書館の活動と入館状況

昨年7月に開館しました「郷土資料館附属施設加賀家文書館」も、町内外からたくさんの方々がお越しになり、好評をいただいています。

好評をいただいている理由は、古文書と調和のとれた展示内容、そして、常駐している戸田峰雄調査員のきめ細かい解説が上げられます。

さらに、今年度は、たくさんの方々にこの貴重な資料に親しんでいただくこと「加賀家文書歴史講座」「古文書解説講座」そして「特別展示会」などを企画・実施しましたので、今まで知りえなかった別海町の歴史を学ぶ機会を提供できたことと思います。

また、来館者の中では、加賀家文書の殆どを書き残した3代目伝蔵の日記により明らかになった蝦夷地種痘を行いアイヌ民族を救った江戸の医師、桑田立斎のご子孫、賀来明子さん/馬淵春子姉妹など、加賀家文書館では時代を越えた交流がすでに始まっています。



左から 葛西教育長、馬淵春子さん、秋葉實さん（加賀家文書解説者）、賀来明子さん

加賀家文書館の入館状況（平成12年7月～平成13年9月分）

総入館者数 / 2,610人

（個人 / 1,207人、団体 / 44団体1,403人）

地域別 / 町内2,231人、館内118人、管外176人、道外85人

中春別小が総合優勝 児童生徒研究発表大会 花に声をかけて育てる研究が最優秀賞

教育委員会では、町内の児童生徒が日頃の活動や自由研究の成果を発表し合い、本町の教育活動の発展向上に寄与する目的で、去る10月5日西春別小学校・西春別中学校を会場に別海町児童生徒研究発表大会を開催しました。成績は次のとおりです。

小学校の部 [個人]

最優秀賞 / 「植物に声をかけて育てる研究」(中春別小6年) 友貞宏宏、田中裕太、小野陽平

優秀賞 / 「別海の牛乳を利用して」(中春別小6年)

佐藤亜由美、小原由起、「シマフクロウについて」

(豊原小6年) 阿部原野、「ゴミ問題」(野付小6年)

新濱淳美、小崎有香

努力賞 / 「バター実験」(豊原小6年) 中西晴香、

「日本の絶滅しそうな動物」(野付小6年) 武井はずき、

「しゃぼん玉の研究」(西春別小6年) 小野亜理沙、

田中菜々美、渡辺麻衣

小学校の部 [総合]

優勝 / 中春別小、2位 / 豊原小、3位 / 野付小

中学校の部 [個人]

最優秀賞 /

「小さな子どもたちの輪を広げよう」(上西春別中3年)

中村さやか、

佐藤かおり、

青柳夕希、

山本めぐみ、

涌泉理奈

優秀賞 / 「10分でおいしい昼食」(上春別中3年) 沼倉俊介、

谷川博幸、志田渡、

「スポーツ選手のケガ」(別海中3年) 吉田直也

努力賞 / 「日本の方言」(上西春別中2年) 浜田理沙、

渡辺彩花、渡辺真希、

「スポーツに適した水分補給」(上春別中3年) 大竹美記枝、

佐藤由希絵

中学校の部 [総合]

優勝 / 上西春別中、2位 / 上春別中、3位 / 別海中



第34回古本市のお知らせ

皆さまから提供いただいた本を、安価で販売し、その収益金で図書館に本を寄贈します。

小説・マンガなど、いろいろなジャンルの本がたくさんあります。皆さまのご来場をお待ちしています。



とき / 11月25日a 午前10時～午後4時

ところ / 別海町図書館エントランスホール

主催 / 読書サークル東雲

臨時休館のお知らせ

毎年1回行っている蔵書点検のため、下記のとおり休館いたします。皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞご了承ください。

なお、休館中は次のことにご協力ください。

●本の返却は、玄関横の返却ポストをご利用ください。

●期間が過ぎて返却していない本がありましたら、できるだけ早くお返しくください。

休館期間 / 11月12日b～19日b

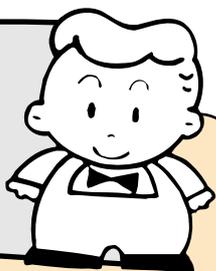
11月12、19日は通常の休館日です。

内容 / 図書館の貸出、はくちょう号の巡回を休みます。西・東公民館では、通常どおり貸し出しいたします。

問い合わせ / 別海町図書館 (☎5 - 2266)

チ ビ ッ コ
未来っ子

6 カ月健診 -



かずま
渡會 一真くん
(泰二)



まお
村上 真央ちゃん
(徹)



まな
富崎 菜奈ちゃん
(忠相)



たか
佐藤 多香ちゃん
(理之)



ももか
本田 桃香ちゃん
(政利)

町立別海病院

11月診療案内

小児神経外来

11月9日f

担当医師 札幌医大 舘 延忠助教授

耳鼻咽喉科

11月12日b ~ 11月13日c 午前

担当医師 札幌医大 坪田 大医師

11月26日b ~ 11月27日c 午前

担当医師 札幌医大 新谷 朋子医師

皮膚科

11月1日e ~ 11月2日f 午前

担当医師 札幌医大 近藤 靖児医師

11月15日e ~ 11月16日f 午前

担当医師 札幌医大 南辻 泰志医師

外科・整形外科

外科診療は、毎日午前のみ診療しています。
整形外科診療は、毎日午後のみ診療していま
す。薬は、診療時だけしか処方せんが出ませ
んの注意願います。

携帯電話の使用について

携帯電話は、病院内の医用電気機器に影響
を及ぼす場合がありますので、病院内では電
源を切ってください。

病院職員の募集について

町立別海病院では、看護婦(士)を募集し
ています。
受付は随時行っていますので、病院事務課
総務担当までお問い合わせください。

問い合わせ

町立別海病院総務担当 ☎5-2311(内線201)



12月の保健業務予定

日	曜日	予定内容	場 所	時 間
3	月	乳 幼 児 相 談	町民保健センター	10:00~14:30
4	火	乳 幼 児 相 談	西春別ふれあいセンター	10:00~11:30
"	"	母 親 教 室	母子健康センター	10:00~12:00
6	木	母 親 教 室	母子健康センター	10:30~12:00
"	"	4 ヲ 月 健 診	町立別海病院	12:30~13:00
7	金	乳 幼 児 相 談	東 公 民 館	10:00~11:30
11	火	母 親 教 室	母子健康センター	10:00~12:00 16:00~17:00
"	"	3 ヲ 児 健 診	町民保健センター	12:30~13:00
12	水	1 ヲ 半 健 診	町民保健センター	12:30~13:00
13	木	1才3ヵ月歯磨き教室	町民保健センター	10:00~11:30
18	火	母 親 教 室	母子健康センター	11:00~12:30
19	水	フ ッ 素 塗 布	上春別地域センター	9:30~11:00
20	木	フ ッ 素 塗 布	西春別ふれあいセンター	10:00~11:30 13:00~15:00
"	"	4 ヲ 月 健 診	町立別海病院	12:30~13:00
21	金	フ ッ 素 塗 布	町民保健センター	9:30~11:30 13:00~15:30

問い合わせ/町民保健センター(☎5-0359)



元気

- 1 歳



前川 ^{そうた} 颯汰くん
(浩)



竹田 ^{しゅうや} 修哉くん
(優司)



山 ^{なるむ} 成夢くん
(誠)



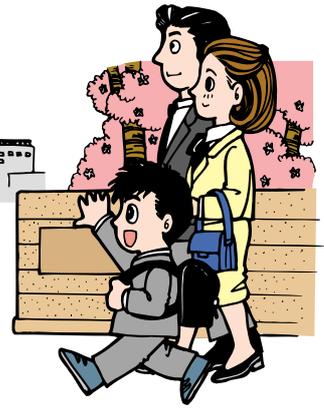
徳富野 ^{ののか} 乃花ちゃん
(邦彦)



山田 ^{ゆり} 結理ちゃん
(恭嗣)



時野 ^{わたる} 航くん
(克巳)



おめでとう 新1年生

平成14年度
入学児童 162人

平成十四年度に小学校へ入学する児童は平成七年四月二日から平成八年四月一日までに生まれたお子さんです。
町内に住んでいても、住民登録をしていなかったり、住民登録しても実際にその地域に住んでいないという方などは、名簿から漏れている場合があります。

疑問な点がありましたら教育委員
会学校教育までお問い合わせく
ださい。

別海小学校 十一人

伊藤江里奈(秀則)遠藤雪乃(浩史)
大橋丈一朗(文晴)相馬美里(範康)
b橋佑太(定春)天神一(慶保)中島
彩香(惠明)新井田順光(隆一)早瀬
一貴(康宏)村山凌太(朋己)山崎裕
也(裕)

野付小学校 十八人

阿部凧彩(広幸)伊勢あかり(明)大
久保隼斗(広明)大森龍馬(信義)勝
木翔功(川嶋貴一)栄一(齋藤比奈
乃博)佐藤裕心(祥悦)島崎透(敏勝)
新濱愛由(誠)新濱庸平(良一)瀧尾
千穂(昌勝)伊達秋広(博之)富田滉
人(教人)中澤友成(賢)西山拓志(和
明)蛸山裕之(一之)天森裕也(伸一)
上風連小学校 十二人

青山南(晃彦)梅内沙耶花(正一)河
嶋茜(秀雄)木下美月(良博)古賀和
基(かつ代)佐藤健太(正美)佐藤大
亮(敏行)畠山政貴(政彦)本田夢花
(惠一)村松玲(幸代)森重翼(誠)山
屋歩夢(信雄)

中西別小学校 七人

今西由香(果隆一)若本勝紀(政治)
小島桜垂(陽成)佐藤智彦(富士夫)
丹羽沙耶(如博文)馬場翔太郎(慶典)
福本修弥(貴弘)

別海中央小学校 六十二人

青木千歩(裕幸)青柳美果(茂)六澤

和也(智)池田北斗(克彦)池田遼祐
(和紀)石川小春(誠)石田真紀(敦)
伊藤友唯(一男)伊藤由嗣(一成)稲
村怜奈(和典)猪俣遥(健児)今井俊
作(優次)浦山果歩(吉人)大越千賀
子(範人)小椋智世(芳一)小山内杏
那(裕一)小田猛(和博)小野友也(昌
昭)梶原太一(好晴)金井彩花(欣也)
金子継実(勝)河原侑希(慎二)草間
梨央志生(倉岡響)徹(倉澤大夢)盛
小林沙生(敏之)今野未来(健一)酒
井宏人(貴宏)佐々木遥香(勉)佐藤
翔人(健二)佐藤壮(光一)佐藤茉莉
奈(朗)三戸優衣(俊人)島田智明(美
明)鈴木翔太(富久)角田川幹(太正)
外村風浩(外村真愛)武)大道駿太
郎(哲也)高橋純平(康之)高橋莉衣
(伸幸)滝吉健(一洋)田中友真(貴
司)田畑亜沙美(吉伸)塚田華菜(俊
広)中村ゆり香(保彦)登惣一朗(義
直)橋場赴太直也(林優吾)茂雄(

羽山麻衣子(純一)福澤紗永(哲也)
星あゆみ(和利)掘瑞貴(薫)丸山孝
平(敏明)水本恵(秀司)武藤将貴(一
村山憧真(尚哉)山口陽子(寿)横田
明希(明百合)渡邊健人(洋一)郡司
祐貴(英幸)

中春別小学校 六人

金子真由(弥子)河合里咲(正一)島
崎和成(清)角田能基(優一)内藤禎
紀(訓)宮森美都(伸敏)
美原小学校 二人
金子弥樹(奈保子)田中伸弥(克好)
豊原小学校 三人

木原裕貴(誠)酒井春菜(孝樹)南澤
皓平(斎)
西春別小学校 七人
飯塚咲希(久子)亀井洸希(龍夫)齋
藤俊介(賢一)瀬谷基浩(浩三)丹治
悠乃(富士夫)塚原杏(惠一)藤岡威
吹(誠一)

上西春別小学校 二十五人

新井亜美(一夫)若佐勇弥(雅惠)岩
筋智美(美伸)大澤征矢(武史)沖田
望守(角野裕貴)昭彦(河原勇次)昭
彦(音藤雅也)順子(坂井郁哉)一明(

佐藤靖(希文)佐藤百華(惠二)信
夫(大志)重勝(島田真実)裕一(庄司
麻美)豊(関口和也)廣(中島康熙)義
之(西浦祥央)英治(藤本彩華)勝敏(

本田玲奈(美喜)牧香菜子(秀明)松
川沙織(浩三)森章人(知也)安田寛
希(弘和) a田楓(貴男)小林悠斗(政
幸)
上春別小学校 五人
安達茉奈(広益)金川翔也(誠)長尾
優香(龍心)細谷将馬(博之)堀愛実
(章)
光進小学校 四人
江崎貴弥(真澄)東海林友裕(守)福
岡愛耶香(昭雄)若木新之助(順)

連絡先 / 別海町教育委員会
学校教育課
☎ 2111 (内線 3611)

わたしたち大人になります

おめでとう
平成14年の新成人

男性 86名

女性 67名



平成十四年(第五十四回)別海町成人式は、一月七日(月)に別海町中央公民館で、午後一時三十分から挙行されます。
町教育委員会では九月末現在で住民登録により調査した結果次のとおり百五十三名が該当しています。

【対象者】
昭和五十六年四月二日から昭和五十七年四月一日までに生まれた方
別海町居住者
町外転出者のうち、冬休み等で帰省し、当日成人式に出席する方

記載漏れ及び参加希望の方は、十一月九日(金)まで、教育委員会社会教育課青少年教育担当(内線3712)にご連絡ください。
なお、氏名が記載されている方々については、後日改めて案内文書を発送致します。

別海 下柵棚聖、田隈織音、天神正子、野田小百合、和田美樹、加藤美春、佐藤亜希子、椎木孝、目黒由香、久保田幸子、酒井和哉、伊藤哲也、磐淵勇斗、久保利めぐみ、近藤留美子、佐藤牧美、佐藤未和子、末廣美鈴、永井和也、西村香奈美、半田剛、松浦文敏、松澤美恵、南麻寿香、山崎紗弥香、横田明美、渡邊育巳、飯沼圭介、岡市早苗、近内裕美、島崎陽介、山本祥子、渡邊理子、小野寺宏誠、谷川里奈、猫塚尚之、松田千郷、矢川浩市、山田祥子、石本美幸、小椋香奈、鎌田紀恵、齋藤勇吾、下地崇雅、丹羽紗恵子、吉田圭介、佐藤明子、中澤賢吾、日當忠久、丹羽夏江、松井香織、松田慎吾、目黒章郎
中西別 小林博樹、桜井純、高橋久雄、中鉢洋樹
奥行 中辻萌、水沼まゆみ
本別海 今井大輔、大須賀一城、道又茂史
中春別 田原晴美、溝口直人、山口良浩、岡村梨沙、小玉聡
豊原 林貞勝
美原 尾形愛、竹内良浩、長野清志

橋本健太郎、松浦由香里
大成 佐藤雄太、菅野孝徳、保田理代子

本別 北野日出、中垣大輔
西春別 相場英臣、芦田祐輔、板垣寿、川口万梨、小森啓介、齋藤俊英、坂本晴樹、佐藤愛子、佐藤健二、佐藤美幸、滝本悠、角田圭司、角田里佳、二色研介、藤本治、堀江直樹、山田健治、渡部数文、渡邊広樹、渡辺大志、河田美佐、星野真二、佐藤丈夫美、林千恵美、松實智子
西春別駅前 市場佳世、齋藤良太、森下さくら、渡邊恵美、柿本幸、中岡祐樹、古畑啓明、金本浩之、長谷川雅士、濱田雅紀、白幡佳奈子、富田亜希子、遠藤浩史、合田美智子、佐藤祐司、坪井裕美、東原史明、前西早苗

泉川 池田雅俊、岩崎翔子、高橋美樹、前西裕
上春別 石川恵義、石本大輔、大西元樹、岸本卓也、佐藤かずみ、土屋宏太、佐々木浩一
床丹 小貫敦、小西沙織、橋智之、山本圭一
尾岱沼 戸田郁雄、安達隼人、安達祐樹、伊勢健、小崎将太、佐々木幸則、山口千春、蛸山珠枝、池田竜太、石立篤邦、大高やよい、白土一樹、富崎早苗
上風連 青山飛鳥、安部由佳里、大橋友美、早坂美穂

高齢者円滑入居賃貸住宅の登録・閲覧制度

登録された住宅を対象とする「家賃債務保証制度」が十月からスタートしました。

登録・閲覧制度

高齢者の方が安心・円滑に入居できる賃貸住宅の情報を広く入手できるようにします。

賃貸住宅の貸主は、知事又指定登録機関に高齢者の方が安心して円滑に入居できる賃貸住宅（高齢者円滑入居賃貸住宅）の登録を申請することができます。

登録情報は、道庁または指定登録機関の窓口等で、誰でも見ることができます。

家賃債務保証制度

登録住宅の貸主、入居を希望する高齢者が利用できる制度で、入居した高齢者が家賃を滞納した場合、高齢者居住支援センターが家賃の債務保証（六カ月を限度）を行います。

貸主が最初に行う手続き

高齢者居住支援センターと基本契約を締結していただきます。

保証利用希望の際の手続き

入居申し込みの際に、同時に、高齢者居住支援センターに家賃債務保証の申し込みをしていただきます。

高齢者居住支援センターが月額

家賃（共益費、管理費を含む）の六カ月を限度に家賃の支払債務を保証します。

月額家賃の三十五％に相当する額を、二年間分の保証料としてお支払いいただきます。

問い合わせ／北海道建設部建築指導課（☎011 231 411 1内線29 463）

所得税の確定申告書が新しくなります

平成十四年一月（平成十三年分の確定申告）から、所得税の確定申告書が新しくなります。

・現行の申告書をA・Bの二種類に統合し、分離課税用申告書や損失申告書、修正申告書を別表化しました。

・確定申告の用紙サイズをA4判に改め、用紙を二枚にし、記載欄をできるだけ簡素化しました。

確定申告の手引き

「確定申告の手引き」に申告書の書き方と一体になった計算欄を設け、手引きの中で所得金額などの計算ができるようになります。

申告書の様式は、税務署や役場税務課で閲覧できるほか、札幌国税局ホームページ

<http://www.sapporo.na.go.jp>に掲載

しています。問い合わせ／根室税務署（☎01532 33261）

子育て相談のご案内

子育てに悩んでいる方・子どもと波長があわないと思っっている方・もつと子育てを楽しみたい方など、子育てについてお気軽にご相談ください。専門家が丁寧にアドバイスをいたします。

日時／十一月二十二日（木）

場所／町民保健センター

相談員／道立太陽の園 寺田憲夫氏

問い合わせ・申し込み／町民保健センター母子保健担当（☎50359）

戦傷病者等の妻の方へ

次の戦傷病者等の妻の方に特別給付金が支給されます。

平成五年四月二日以降に戦傷病者等と婚姻された妻又は同日以降に後重症により第五款症以上の戦傷病者等となられた方の妻であつて、平成十三年四月一日において戦傷病者等である夫が第五款症以上の増加恩給等を受けていた方。（額面十五万円（軽症者半額）、五年償還の国債）

平成八年五月に最終償還を迎え

た戦傷病者等の妻に対する特別給付金の受給権を取得した妻であつて、戦傷病者等である夫が平成五年四月一日から平成八年九月三十日までの間に公務傷病以外の原因により死亡（平病死）された方。（額面五万円、五年償還の国債）

請求期間／平成十六年九月三十日まで

問い合わせ／社会福祉担当（内線1312）

弁護士がお答えします

弁護士が財産や離婚、生計、人権など法律に関する相談をお受けします。

暮らしの中には、様々な心配ごとなどの問題があることも多いのですが、これらの中にはいろいろな法律問題が含まれています。弁護士に相談することが最も良い方法です。相談は無料で、内容は秘密厳守しますので、ご利用ください。

日時／十一月二十日（火）午後一時～四時

会場／役場一階 四会議室
相談をする方は予約が必要となります。

申し込み・問い合わせ／町民生活担当（内線1212）



お知らせ

町の花 センダイハギ

「別海町生涯学習大学」 十一月開校

講義の内容は次のとおりで、どの日でも、どなたでも自由に参加できます。会場はいつでも「マルチメディア館で行いますので、お気軽にお越しください。又、詳しい内容はチラシをご覧ください。
十一月四日(日) 午前十時三十分

分
・根釧原野の大自然を紹介
・個人庭園から町並み形成へのアドバイス
十一月十日(土) 午後一時三十分

分
・ボランティア人生六十二年「活動体験から「生きる」
十一月十一日(日) 午前十時三十分

分
・健康づくり講演会「現代病を生きる(共催/町民保健センター)
・南米ポリビア音楽の演奏とトーク/グループ名ニナマルカ
十一月二十日(水) 二十二日(金) 三日間/午前十時三十分
・パソコン講座/文字入力、インターネット閲覧、年賀状作成等
十一月三十日(金) 午後一時三十分

分
・海外酪農研修報告「別海高校「酪農科」「特別専攻科」の生徒による発表
問い合わせ/生涯学習メディア推進

進室(内線2512)

「どうじですか?」 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方のために検察審査会があります。
お気軽にご相談ください。費用は無料で、秘密は固く守られます。
問い合わせ/釧路検察審査会事務局(☎0154 41 4171 内線341)

行政相談委員が 相談に応じます

役所の仕事や説明に納得できない、よくわからない、こうしてほしいなどの苦情や要望について、行政相談委員がご相談に応じます。お気軽にご相談ください。

行政相談委員は、佐藤スミ子さんです。(別海131の89 ☎52440)

釧路行政評価分室でも相談を受け付けています。

・「行政苦情110番」(☎0154 23 1100)

問い合わせ/町民生活担当(内線1211)

新庁舎に お天気カメラを設置



役場新庁舎屋上にNHK釧路放送局でお天気カメラを設置して、別海町の町並みを全国・全道に紹介しています。

このカメラは、NHK釧路放送局から電話回線を利用して遠隔操作し、撮影された映像はNHK釧路放送局に送られ、NHKの放送設備を経て皆さんの家庭に届けられます。

カメラの映像は次の番組などのなかで放送しています。
・NHK総合
朝の「おはよう日本」、
「おはよう北海道」
・衛生第一
午後の「日本列島ふるさと発」

別海町総合庁舎 「大会議室を一般開放」します

十一月一日(木)から、次の要領により「大会議室の一般開放」を試行いたします。利用を希望する「住民・団体等」は、申込書又

は電話、FAXで総務課総務防災担当へ申し込みください。

対象/別海町内の文化・スポーツ団体、町内会、福祉団体及び産業団体等が開催する会議等(サークル活動含む)で町長が認めたもの。

申し込み後、急遽、町で使用する時は日程調整する場合があります。

対象外/政治活動や宗教活動を目的とする会議等。営業活動や営利を目的とする会議等。

使用時間/役場「閉庁時」の町で使用しない時間帯とします。月曜日(金曜日は午後七時)午後十時まで。土、日曜日及び祝日は午前九時(午後十時まで)。

遵守事項/会議室は、禁酒禁煙です。使用した備品、ゴミは警備員の指示に従い処理願います。

使用料/無料

申し込み期限/原則使用日の二週間前までに、申込書又は電話、FAXで申し込みください。なお、使用の目的、申込者、使用者及び連絡先等をお知らせください。

申し込み・問い合わせ/総務課総務防災担当(内線2111) FAX X5 0371



おめでた・おくやみ

(9月1日から9月30日届出分まで)

お誕生おめでとう



(保護者)

- ▷横山 知花ちゃん(女) 勝一(中西別)
- ▷小島 風太ちゃん(男) 直(西春別駅前)
- ▷前西 大暉ちゃん(男) 康男(西春別駅前)
- ▷樋口 香菜ちゃん(女) 一弘(西春別駅前)
- ▷中村 舞耶ちゃん(女) 一平(西春別駅前)
- ▷小川 翔太郎ちゃん(男) 綾太郎(西春別)
- ▷伊藤 魁音ちゃん(男) 宏和(西春別駅前)
- ▷福原 拓巳ちゃん(男) 秀則(本別海)
- ▷水足 哲郎ちゃん(男) 淳(上春別)
- ▷村上 稜ちゃん(男) 晃(別海)
- ▷井畑 定竜ちゃん(男) 定順(別海)
- ▷長谷川 舜ちゃん(男) 敏彦(西春別駅前)
- ▷目黒 結音ちゃん(女) 雅明(中春別)
- ▷山桑 海咲ちゃん(女) 貴光(別海)

ご結婚おめでとう

- ▷和賀 浩一・谷口 真奈さん(別海)
- ▷瀬下 陽介・疋田 尚子さん(上風連)
- ▷篠田 勝治・照山 英子さん(中春別)
- ▷安達 隼人・友貞 麻美さん(尾岱沼)
- ▷三栖 陽・阿部 葉子さん(西春別)
- ▷杉本 拓也・丸井 亜弓さん(西春別駅前)

お悔やみ申し上げます

- ▶清水 貞男さん(44歳)(床丹)
- ▶藤原 操子さん(67歳)(美原)
- ▶道又 茂昭さん(71歳)(本別海)
- ▶松井 松三郎さん(84歳)(豊原)
- ▶石井 忍さん(16歳)(西春別)
- ▶中出 一生さん(37歳)(別海)
- ▶古賀 昭彦さん(43歳)(上風連)
- ▶岡田 勝さん(86歳)(別海)
- ▶村上 ミツ子さん(66歳)(泉川)
- ▶門脇 清信さん(81歳)(奥行)
- ▶藤山 一さん(77歳)(別海)
- ▶菊地 タキさん(80歳)(別海)
- ▶森本 正清さん(84歳)(別海)

技能通信生訓練受講生を募集します

通信講座は、職業生活の安定・充実のための基礎的・専門的知識を系統的に「いつ、どこでも、働きなから」学べ、技術の向上と技能士の受験資格を得ることが出来ます。

受講資格/実務経験のある方

訓練科目

- ・一級/配管、建築、大工、機械加工など八科目
- ・二級/機械審査、建設機械、塗装など二十三科目

受講期間/標準一年間

自衛隊生徒募集

募集期間/十一月六日～平成十四年一月五日

募集資格/中学校卒業(見込み)

十五歳以上十七歳未満の男子

試験日/平成十四年一月六日

(日)(一次)

問い合わせ/帯広地方連絡部中標

津募集事務所(☎20120)



JAPAN SELF DEFENSE FORCES

郵便局のミニレター

平成十四年度

お年玉付年賀葉書発売中

郵便局では平成十四年度用のお年玉付年賀葉書を十一月一日(木)より発売中です。種類は無地の再生紙、インクジェット紙(各五十円)、寄付金付の絵入り三種類(各五十五円)の他新たに寄付金無地のインクジェット紙(五十三円)が登場しました。

おかげさまで八十五周年

「かんばサンクスフェア」実施中

簡易保険創業八十五周年を記念して、十一月三十日までに簡易保険にご契約いただいたお客さまを対象に抽選で合計一千名の皆さまにふるさと小包をプレゼントいたします。

応募用紙はセールスパーソンが簡易保険にご契約いただいた際お渡しいたしますので、必要事項を記入のうえご応募ください。

自賠償保険募集の

取り扱い開始について

郵便局でもバイク(二百五十cc以下のものに限る)の自賠償保険の代理店業務を取り扱えるようになります。

自賠償保険は法律により、すべての自動車(バイクを含む)及び原動機付自転車を運転する場合に加入が義務付けられている保険です。



お知らせ

町の花 センダイハギ

国民年金 Q & A

Q 保険料の納付期限が40年に少し足りません。できれば満額の年金をもらいたいので、60歳以降も保険料を納めて加入期間を延ばし納付期間に足してもらうことはできますか。

A 60歳から65歳未満の人は国民年金に任意加入できます。

国民年金では日本国内に住所を有する20歳以上60歳未満の人はすべて強制加入となっていますが、この他に任意加入の制度もあります。これは、自己都合により保険料を納め忘れ、受給するための条件である25年を満たせない方や、すでに25年以上は納めたがより高い年金をもらいたいという方々に対応するためです。

任意加入できるのは次のようになっています。

- 1, 日本国内に住所がある60歳以上65歳未満の人
- 2, 日本国籍をもち、海外に居住する20歳以上65歳未満の人
- 3, 日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の人で、すでに厚生年金保険の老齢年金や共済組合の退職年金を受けているため、強制加入から除外されている人

なお、昭和30年4月1日以前に生まれたひとは、65歳までに受給資格期間を満たせなかった場合、70歳まで加入することができます。

社会保険事務相談所開設日

日時 / 11月20日(木) 13時～17時

会場 / 中標津経済センター

問い合わせ / 国民年金担当 (内線1225)

国民年金保険料の納付は、
安心・便利・確実な口座振替・自動払込で!

寄付

・別海町

北海道富士電機(株) (札幌市)
 小野寅夫さん (中春別) (株)北日本建設設備コンサル(釧路市)
 日本たばこ産業(株)釧路営業所(釧路市) (有)道東石材(別海常盤町)
 ダイシン設計(株)(札幌市) 野付漁業協同組合(尾岱沼港町)
 雨宮印刷(株)(中標津町) (株)オーレンス(別海旭町) 中央コンピユーターサービス(株)(中標津町)
 大地みらい信用金庫(根室市) 根室地区農業共済組合(別海緑)

町) 別海町内農協連絡協議会別海常盤町)

・特別養護老人ホーム清翠園

中西別地区連合会(中西別)
 信夫哲男さん(本別) 母の百歳記念を祝う会参会者代表今西利雄さん(中西別) 伊藤和雄さん(豊原) 碓水ミナ子さん(根室市) 岩口三郎(別海常盤町)
・社会福祉協議会
 石井哲雄さん(西春別) 中出サキ子さん(別海) 田中秀俊さん(西春別駅前西町) 及川章子さん(西春別駅前寿町) 古賀かつ代さん(上風連) 岡田篤さん

訂正とお詫び

(別海寿町) 希美窯(中標津町) 菊地久子さん(別海寿町) 関矢正敏さん(床丹) 相馬明さん(本別海)
 ありがとうございます。
 広報べつかい十月号、おめでた、おみやみのお誕生おめでとで、安達理奈ちゃん(宏樹)は、安達里奈ちゃんの誤りです。訂正してお詫びいたします。

**『私は事故らない』
 そういふ君が一番危ない**

別海町の交通事故発生状況
 発生43件、死者6名、傷者52名
 前年同期比(+2) (+2) (-7)
 (平成13年1月1日～10月25日)

「毎月15日は、道民交通安全の日です」

編集後記



暖かい日が続いていましたが、秋風が吹くたびに樹木の葉が落ち、夕暮れも早く朝夕夕めつつきりと冷え込みを感じるようになり、いよいよストーブの季節到来。また、峠などは初雪も降りはじめ冬支度は早めにしましょう。十月十五日より新庁舎で業務を開始していますが、まだ職員も慣れないせいか落ち着かない感じで毎日仕事をしています。町民の皆様も不安を感じるかもしれません。今しばらくお時間をください。広報誌に掲載された各イベントの写真を差し上げますので、統計広報担当までご連絡ください。(内線2116)

三十周年と庁舎落成の記念式典が開かれ、庁舎前に苗木が植樹された。写真を撮るとき、この木は退職するとき、どこまで大きくなるだろう、きつとこの木を見ると「記念式典の時、あんなに小さかったのに」とほやくのさう。某テレビ番組で、十数年前、宅地にする工事で桜の木が切られることになった。当時、高校生のお嬢さんが、「思い出のある木なので、切らないでほしい」と手紙を送ったところ、切ることなく現在、春には満開の笑顔を見せている。一人の思いを大切にしている。それともみんなの大切な利用できるようにしようか。一人のためにできる限りのことをする。まちづくりは、こんな大きなことからはじまるので、私は、心者。(た)



べつかい歳時記

塩鮭と送る楽しみ続けたい

安達 静子

どこへ行っても塩鮭は売っているが、
真心のこもった当地の鮭は格別だ。
受けた人の喜びを思い浮かべて荷作
りをする。昨今は切り身を歓迎する
傾向にある。塩鮭は冬の季語。

今西 青峰

まちの人口 / 17,050人(+6) 男 / 8,498人(+3)・女 / 8,552人(+3) 世帯 / 5,966世帯(+15) 平成13年9月30日現在
()は前月比

べつかい 11
NOV 2001 No.457

編集 / 別海町役場 総務部 総務課 統計広報担当
〒086-0205 北海道野付郡別海町別海常盤町280番地
☎(01537)5-2111 FAX 5-0371

別海町ホームページ <http://www.aurens.or.jp/hp/betsukai/default.htm>



この広報紙には森林保護のため再生紙を使っています

